

昭和22年  
唄／竹山逸郎  
藤原亮子

# Tango Cancion

## 誰か夢なき

佐伯孝夫 作詞  
清水保雄 作曲

おもい あふれーて はなつめば  
しろいゆび さーき いりひがにじ む あ  
ざみなぜー なーぜ とげーもつ はなか  
たとえささーりょーとー あー あーたれか  
ゆーめなき

2. もりの き  
3. あわれ き  
Coda

1 想いあふれて 花つめば  
白い指先 入日がにじむ  
あざみなぜなせ とげ持つ花か  
たとえ刺さりよと あ、誰か夢なき

2 森のこずえに 照る月も  
くもれ男の 切ない涙  
強くあきらめ 忘れよとすれば  
声がまた呼ぶ あ、誰か夢なき

3 あわれかの君 いまあらば  
何で離りよう 離されましょか  
伊豆の紅ばら 湯槽にちらし  
すぎる面影 あ、誰か夢なき

4 愛がまことの 愛ならば  
慕うこの花 あの花ふたつ  
結ぶえにしの 優糸柳  
春も輝け あ、誰か夢なき

